

自律移動支援プロジェクト

福井 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山 三重
神戸市

概要

「ユニバーサル社会」の実現のため、ユビキタスネットワーク技術*1を使って、「移動経路」、「交通手段」、「目的地」等の情報について、「いつでも、どこでも、だれでも」アクセスできる環境をつくることを目的としています。

平成17年度の整備内容

実証実験エリア内に情報提供装置(ICタグ*2、無線マーカー*3等)を設置し、携帯端末に音声や画像で移動経路、交通手段、目的地等の情報を提供します。

平成17年度は、神戸市内において本格的な実証実験を行います。その結果を踏まえ、平成18年度以降各地に展開する予定です。



平成17年度本格実証実験エリア(案)



目的地へ安心して確実に到着できる環境づくり



すべての情報を1つの携帯端末で入手

用語解説

- *1 ユビキタスネットワークとは、生活や社会の至る所で、何ら制約を受けず、自由に、ストレスなく、安心して利用できる情報通信ネットワークや通信サービスの環境のことをいいます。
- *2 ICタグとは、数ミリ程度のICチップと、データを送受信するためのアンテナを内蔵したタグのことをいいます。ICチップには、モノを識別するための情報などを格納でき、無線を使って読み出すことが可能です。
- *3 無線マーカーとは、専用携帯端末を持った利用者が近づくと専用携帯端末が情報を自動的に受信する、路上等に設置された情報発信端末をいいます。